



NPO法人
子ども家庭リソースセンター



おたより

代表理事 「CFRCの28年度をふりかえり、そして29年度への展望」 …… P1
 「1歳児からの関係づくり『気になる子への対応』 …… P2
 「児童館が変わる—0歳児への親子講座への支援」 …… P3
 「ノーバディズ・パーフェクト部門からお知らせとお願い」 …… P4
 「NP実践ガイドのご案内」 …… P5
 「レインボウプログラムの魔法」 …… P6
 インフォメーション子ども家庭リソースセンターからのお知らせ P7, 8



「CFRCの28年度をふりかえり、そして29年度への展望」

理 事 長 福川 須美

梅雨にしては東京は晴天が多く、水不足が心配になるこの頃ですが、みなさまにはお元気でお過ごしでしょうか。月日が経つのは本当に早いもので、今年も定期総会の時期を迎え、6月11日に開催しました。総会では昨年度の活動を振り返り、新年度の活動計画を立てました。小規模なNPOですが、実施している事業はどれも現代に必要なことばかり、新年度も着実に歩みを進めたいと思います。

28年度を振り返ると、まずNP事業では、福島県、佐賀県、宮城県、長野県など地方でもノーバディズ・パーフェクト（NP）のファシリテーター養成講座を数回開催しました。また、副理事長のおかげで横浜に養成講座を実施できるサテライト（名称は「こもれび」）が開所し、今後は北区の事務所だけでなく、横浜でも養成講座を開催できることとなります。た、新たな方向として、千葉市の里親支援者の方々とNPを通じてつながることができ、子どもたちを引き受けて育てていただける里親さんたちの支援プログラムとして、NPプログラムを導入する方向が見えてきました。

さて、せっかく資格を取得しても、どこで、どうやってプログラムを実施すればいいのか？という悩みに応えて、トポスの会編集による「NPプログラム実践ガイド」が出版されました。各地の経験や知恵や工夫が詰まったガイドブックです。きっとお役に立ちます。レインボウの事業も、施設向けだけではなく、一般向けのファシリテーター養成講座を実施し、講座終了後も熱心に勉強会が続けられています。28年度は、児童養護施設だけではなく、小学校での実践を試み、新たな展開が期待されます。

さらに赤い羽根共同募金の助成を得て実施した「ゼロ歳初期からの愛着形成のための支援者養成講座・親子対象の講座」は大変好評で、今年度も開催します。その他、自治体からの要請を受けて、各地の子育て支援者対象の講座に講師を派遣しました。今年度も着実に丁寧に事業を実施していきたいと思えます。各種の活動に皆様のご協力とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

実は多様な実務を、これ以上ない丁寧さと配慮をもって担ってくださった川島聡子さんが3月末で退職されました。一時期、事務局が手薄になって、皆様にご不便をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。新たに石田陽子さんが事務を担当されています。これからよろしくお願い致します。

♥♥ 元CFRC事務局 川島 聡子さんからお礼の言葉 ♥♥

皆様には5年間大変お世話になりました。これまでありがとうございました。至らぬ点の多い私を支えて頂き心より感謝申し上げます。そして、NPファシリテーターの皆様にご敬意を表します。皆様とのご縁がありましたこと、子育て中の方からのお問合せやご感想など、その時々のお教えや感動を胸に大切にしております。今後も子ども家庭リソースセンターのご発展と皆様のご健勝とご活躍をお祈りしております。



ご好評に応じて「1歳からの関係づくり『気になる子への対応』」を開催します！！

永田 陽子

昨今、子どもへの対応の難しさを頻繁に聞きます。子育て家庭支援者の戸惑いを少しでも軽減できることを願い、上記の講座を企画しました。年度末3月4日の忙しい時期にもかかわらず、福島や千葉など遠方からも沢山の方に参集して頂きました。それだけ、子どもへの対応に支援者が苦労している事を痛感しました。

1歳代は表情の少なさや不自然さ、落ち着きや集中力がない、不適切な人とのかかわり、2歳代以降では視線が合いにくい、言葉が遅い、走り回る、通りすがりの子をたたき・蹴るなどたくさん気になることがあげられました。母以外の人との関係が広がらず母子密着状態の現状もみえてきました。また、昨今、発達障がいでは？と疑われる行動も相談されることが多くなりました。大人はどのようにかかわればよいのでしょうか？人間関係も感情のコントロールの仕方も人とのかかわりでしか子ども達は学ぶことができません。多世代の人とたくさんのかかわりを経験できた時代と比べると、現代は両親などごく限られた人としかかかわりません。子どもにかかわる人が少ない分、支援者の一人ひとりが心してかかわりたいものです。

子どもの成長過程での大事なかかわり方を具体的に学べた、気になる子の行動に対するかかわり方についてたくさんヒントが得られた、大人の行動や声掛けが子ども達に大きく影響していくことを改めて感じた、0歳期より難しくなる1歳以降の子育てについて整理が出来た、わかりやすく興味が途切れない話だったなどの参加者の声に励まされ、今年度も講座を開催します。子どもの『気になる行動』を持って、ご参加ください。学びに終わりはありません。再度のご参加も歓迎です。子どもと過ごす時間を豊かにするために、お目にかかれることを願っております。



2017年8月20日(日) 2時～4時30分 北とびあ5階会議室 AB

☆1歳からの関係づくり『気になる子への対応』

参加費 2,500円(会員及び午前・午後両方参加の方は500円割引)

講師:臨床心理士 永田陽子

申し込みはメールで、info@kodomokatei.com

同日開催:0歳児の愛着を育てる「コミュニケーションスキル」講座

2017年8月20日(日) 9時30分～11時50分

東京都北区岸町ふれあい館(北区岸町1-6-17)

JR/地下鉄南北線王子駅より徒歩5分、都電荒川線王子駅より徒歩8分

参加費:2,500円(会員及び午前・午後両方参加の方は500円引き)

講師:永田陽子 申込はメールで:info@kodomokatei.com



「児童館が変わる」—東京都 0歳児の親子講座への支援

片岡容子

平成29年度も昨年に引き続き東京都児童相談センター主催の『児童館の職員研修』として「出前講座」をお引き受けしています。4月から7月まで25件の東京都内の児童館より依頼がありました。

近年、児童館を訪ねる乳児親子は増えています。どの館も、乳児ひろばの枠も設けるようになってきましたが、イベント、大人が満足するようなサービス提供的な講座が多いようです。この出前講座は児童館の乳児を担当される職員への研修です。「0歳の子どもへのかかわり方を職員が習得し、0歳を持つ親に伝えられるように」親と赤ちゃんのコミュニケーションの原点を学ぶ講座をし、私たちが補助をします。「0歳の子育て支援」の基本になるのは、「お母さんと赤ちゃん」が向かい合ってやりとりをすることを手助けすることです。また、0歳の赤ちゃんが人をじっとみてから示す表情や声、手足が動くなどの反応を読み取る力と、それをお母さんに伝えるところをポイントにしています。

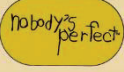
この「お母さんと赤ちゃんの講座」には1回に約10組の親子が参加しています。その親子にとって発見のある講習となるよう児童館職員を全力でサポートしています。

講習終了後のお母さんの声と児童館職員の感想を以下に紹介します。

※子どものペースに合わせて良かったです。
子どもの目を見ることの大切さを学べて良かったです。
(4ヶ月児母)

※おもちゃがなくても目を見て手や声で遊ぶ
やり方を教えて頂き家でもやってみようと思
いました。
(6か月児母)





緑風の候、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。日頃よりそれぞれの地域や職場で、NPプログラムの普及にご尽力いただいていることに感謝いたします。

❀子ども家庭リソースセンター (CFRC) では、2016年度末までに617名の認定ファシリテーターを輩出し、2016年度に事務局が把握してNPジャパンに報告したプログラム実施数は122(そのうちコ・ファシリテーションが115)、参加者総数は1043人でした。関東圏を中心に北海道、東北、九州でも実施していただいています。当事務局では、プログラムの実施後に3枚の報告書の提出をお願いしていますが、報告の無い実践もあるため、上記より多くのプログラムが実施されていると推測されます。この機会に、皆様に**NP実施報告のお願い**をさせていただきます。詳細は事務局にお問い合わせください。

❀NPプログラムは、ファシリテーション技法によって参加者中心に進め、参加者自身の力を育てる優れたプログラムです。資格を取られて以降たくさんの実践を重ねられて、それを実感されていることと拝察します。また、NPは参加者とともに創るので、地域、参加者によって同じ技法を用いても内容は自在に変わってしまうプログラムです。自由度が高い分、ファシリテーターの手腕が問われることとなります。互いに学びあうプログラムでもあり、ファシリテーター自身も組んだファシリテーター同士、また参加者からも学ぶことが多いのではないのでしょうか。

❀ファシリテーターはプログラムに伴走して、参加者が学び満足できるセッションを進行する責任を負っていますが、さまざまな局面で迷いや悩みが出てくることも多いことでしょう。ファシリテーター同士が学びあう機会として、トポスの会による年4回の定例会があり、CFRCでもアフター講座を年3回開いていますので、活用して学んでいただけるよう願っています。養成講座を修了した方の資格取得のための実習では先輩ファシリテーターと組んでいただくことが多いのですが、実習生と組む先輩ファシリテーターのご苦勞も多々あると思います。

「NPファシリテーター交流会」を開きます

❀ファシリテーター同士が学び合う機会として、この度子ども家庭リソースセンターでは「ファシリテーター交流会」を開きたいと準備中です。互いに経験を語り情報交換することで、ファシリテーターとしての今後の道筋が見えるものになりたいと考えています。

❀テーマとしては、ファシリテーションのあり方、実習生との関係、シリーズの構成、セッション計画と進行(アイスブレイカー、決まりごと、テーマの展開、要約とふりかえり、セッション後のアンケート)、NPテキストの活用、見学者について等々、プログラムを実施する上での課題はたくさんあると思います。日ごろの疑問や課題となっていることについて、話し合ってみませんか。

❀当日は具体的な課題をお持ちいただいて、初心にかえって考える機会になればと思います。それぞれのニーズに基づいて、NPファシリテーションのファシリテーターもしくは参加者となって、皆さんそれぞれが納得のいくヒントを持ち帰っていただければ幸いです。

「ノーバディズパーフェクト・プログラム ファシリテーター交流会」

日程：7月23日(日) 13時～16時

会場：子ども家庭リソースセンター王子事務所

参加費：500円

お申込みはお電話、FAX、メールにてお願いいたします。



NPファシリテーター必携のガイドブック遂に完成、いよいよ発売開始！



「NPプログラム実践ガイド」

2015年6月に開催された「全国NPファシリテーター交流会」の参集者の方々からの要望にお応えして、2015年12月に編集委員会を立ち上げ、月1回ペースで編纂活動を行い、2017年3月にやっと完成しました。待ち望まれたガイドブックです。

先輩ファシリテーターたちの奮闘努力の道筋とそこから得られた成果と積み重ねてきた実績を一部紹介しています。

その内容は、自ずとNPプログラム実践活動10年間の中で蓄積され実践の知恵と工夫の集大成となるものです。

後に続く方々のための「道しるべ」として、お役にたてるものと思います。

これからNPを実施しようと考えている人、ファシリテーターとして実践の機会をどうつくろうかと悩んでいる方はもちろんのこと、すでにNPプログラム実施を経験している方にも、見直しやふりかえりに役立つガイドブックです。ぜひ、おひとりおひとりのお手元に届くことを願っています。

子ども家庭リソースセンターにお電話、FAX、メールでのご注文をお待ちしています。1冊800円です。

☰ 実践ガイドの主な目次

1章 NPプログラム開催までの道しるべ

この章には養成講座を修了してから、NPプログラム企画、実施計画から実施に向けてまでの、確認事項や企画書作成のあたっでの留意点などが盛り込まれています。

2章 NPプログラム実施の手引き

ファシリテーターに関すること、セッションを進めるうえでの留意点を掲載しています。参考資料2の「NPプログラムの効果を示す研究」と、参考資料3「常設のひろばでNPプログラムを行うメリット」、そして参考資料4の「NP保育について」は一読の価値ありの内容です。

3章 NPプログラムを終了したら

ファシリテーターの資格申請に関することが丁寧に書かれています。アフターグループに関する実践例も数例掲載しています。

4章 NPプログラム実践までの道のり

各地で実践をしていらっしゃるファシリテーターの方々に、執筆をお願いしました。それぞれの状況もある中で、知恵と工夫と努力でNPプログラムの実施を実現されているお話は、まさに後に続く方々の「道しるべ」です。読み応えありです。

最後に資料としてアンケート結果の集計を掲載しました。なるほどと共感する箇所もあります。

♪台東区でもNPプログラムが定期的で開催されています。♪

2015年から台東区子ども家庭支援センターの主催で、NPプログラムが実施されるようになりました。2015年はCFRC派遣のファシリテーター2人が担当し、1回だけしました。

2016年からは、子ども家庭支援センターの職員の方が養成講座を受講し、CFRC派遣のファシリテーターと組んで、年間3回のプログラムを実施するようになりました。

また、NPプログラムをより理解してもらい、託児がスムーズに行えるようにと、子ども家庭支援センター職員にNP体験講座を受けていただくことで、NPには託児が重要な役割をすることを理解していただくことができました。

さらに、NPに参加された親たちのアフターグループができて、定期的に集まっているというお話も聞きました。

「子育てするなら台東区」を浸透させるための手段の一つに、NPプログラムを選択された台東区の事業にCFRCが少しでも貢献できることは大変嬉しいことです。今後もCFRCとしてどのような協力ができるか、探っていきたいと思えます。



レインボウプログラムの魔法

さいたま市／ヒマワリリボンの会代表理事 佐野 操

「受験がごうかくするかなとあんしんした」「たのしかった。おもしろかった」「自分のしゅみ、字、絵などは、人によってぜんぜんちがうことがわかりました。」「みんなとたくさんはなせてたのしかった」「はなすのはすごたのしかった」「フツ一なきもち」「てれた～」「ともだちのことがよくわかった。いろいろことがあってびっくりしました。またやりたいです。」「楽しかった、ひとのきもちがちがうと分かった」「ぼくは今のしいきもちです。」「おもしろかった」「ありがとう」(以上「こころの木」より抜粋 原文のまま)

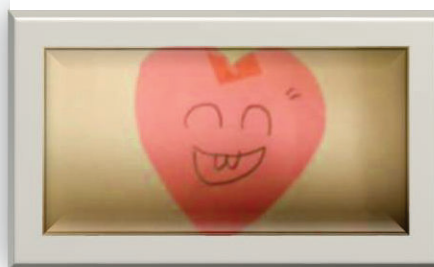
わずか、45分間のセッションの中での子どもたちのこころの声です。付箋に“今の気持ち”をことばや絵にかいて「こころの木」をつくりました。

子どもたちは私自身の想像をはるかに越えた気持ちを45分間の中で、言葉や身体で表現してくれました。溢れ出てくる子どもたち一人ひとりの気持ちたちはまるで、シャボン玉のように会場中にふわふわ浮いていて、虹色で、あまりにも繊細で、終わりの瞬間、子どもたちの気持ちはどこにいるのかな、どうなるのかな、と思っていましたが、子どもたち自身の持っている力が次のあゆみへと踏み出す勇気となって、笑顔で「さよなら、また来年会おうね」と別れていきました。私にとっては、子どもたちのありのままをしっかりと受け止め、気持ちや行動の流れをしっかりと見届け、しっかりと見送った45分間でした。

2016年2月、レインボウプログラムの開催をさせていただいたのは、さいたま市の小学校で実施されている「土曜チャレンジスクール」です。国語の一環としてチャレンジタイムの45分×2コマをいただき、「子どもたちが、自分を見つめる時間」として組み入れてくださいました。小学生2クラス合計約40名と大人7名がファシリテーター（FA）役で参加、“かけがいのないわたし”のセッションを行いました。開始前には、FA全員に、同じく事前ミーティングのセッションを行い子どもたちの気持ちに寄り添うところを整えました。子どもたちへのセッションにおいては、グループワークを取り入れ、しっかりとした枠組みの中で制作を取り入れながら、自分を見つめ、発信し、かけがえのないわたしから、かけがえのないあなたへと一気に気持ちが流れていくのを、個人差にも配慮しながら丁寧に全体をすすめていきました。各グループのFAのみなさんも子どもたちと一緒にセッションに参加しながら暖かい雰囲気、接してくださいました。本当に心から感謝しております。主催者、進行者、FA、子どもたち一人ひとりがかけがえのない存在としてその場にいました。

私自身としてはまだまだ未熟で、これからの課題もたくさんありますが、その時の事を想い出すとき、私のこころの中に、セッション中に感じていた不思議で穏やかなやさしい風が流れます。その後、2017年2月に“気持ち”のセッションを行なわせていただき、そして2018年2月にも次の依頼をいただいております。レインボウプログラムの魔法の続きはまた次の機会にお話させていただきます。

おわりに、レインボウプログラムに深いご理解をいただき、お時間をくださった土曜チャレンジスクールの運営委員の皆様、スタッフの皆様、子どもたち、そして、ご指導を下さった櫃田先生、伊志嶺先生、携わってくださったすべての皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。





1. NP 体験プログラム オリエンテーション 年4回

1回 2017/4/16(日)終了、第2回 2017/7/9(日)、第3回 2017/10/15(日)、第4回 2018/1/14(日)2~4回募集中
 時間は全て 13:00~16:00、会場は CFRC。

受講料 2,500 円(テキスト代 500 円含)。定員 20 名。申込は、開講 2~1 か月前に CFRC 事務局まで。

2. NP ファシリテーター養成講座 年4回

(1)通常講座 終了 第1期 2017/5/27(土),28(日),6/3(土),4(日) 講師: 永田陽子 終了
 募集中 第2期 2017/8/19(土),20(日),26(土),27(日) 講師: 木村弘美・大豆生田千夏
 募集中 第3期 2017/11/18(土),19(日),25(土),26(日) 講師: 石川文字
 募集中 第4期 2018/2/17(土),18(日),24(土),25(日) 講師: 福川須美

(2)出張講座 横浜会場「こもれび」 9/30、10/1,7,8募集中 講師:伊志嶺美津子 福島県郡山市(11/11,12,18,19)

※時間は(1)(2)とも、前半2日間は 9:30~16:30、後半2日間は 9:30~17:00、

(1)の会場は CFRC。受講料 70,000 円(テキスト代 2,000 円

および教材費は別)。資格申請される場合は、資格申請料 10,000 円が別途必要。

定員 12 名。申込は、開講 3~1 か月前に CFRC 事務局まで。

3. NP アフタープログラム 年3回

※養成講座終了後、NP プログラム未実施の方は、3年ごと(推奨2年)に受講ください

第1回 2017/4/9(日)終了、第2回 2017/9/10(日)横浜会場 募集中、第3回 2018/2/4(日)募集中

時間は全て、フォローアップ研修は 9:30~12:30、ステップアップ研修は 13:30~16:30、会場は CFRC。受講料各 3,000 円。定員各 20 名。

申込は、開講 2~1 か月前に CFRC 事務局まで。NP プログラム実施にブランク(~2年間)のある方は、特に受講をお勧めします。

4. 子ども家庭リソースセンター「NP の会会員」について

NP ファシリテーター養成講座修了者は、全員加入です。今年度 2017 年度年会費未納入の方は、お早めにお手続きをお願いいたします。

年会費は、1,000 円です。会員期間は 4 月から翌年 3 月までで、年度更新になります。(毎年年会費のご案内を会報と一緒にお届けします。)

会費は、NP の会会員のへのサポートを強化、質問・相談に随時応じます。NP のホームページの運営、会員の NP の実践をバックアップするために使われます。他に、年2回の会報発行、会員対象の NP フォーラムの開催、会員同士の交流、情報交換、ファシリテーション技能のステップアップを図る研修等の実施、などを予定しています。また、事務所を NP の会会員にも開かれた場にします。入会手続きは、CFRC 事務局まで。

プログラムを実施予定のあるサイト(実施先)の要望に応じて随時開催。

実施先が未定の場合、受講希望者が 6 名以上に対して随時開催

※転居ほか、住所や連絡先等が変わる際には、CFRC 事務局まで必ずご連絡願います。

5. 支援者対象研修 0歳児の愛着を育てる『コミュニケーションスキル』講座(1)、1歳からの関係作り『気になる子』への対応講座(2)

(1) 2017/8/20(日) 9:30~11:50 参加費 2500 円(会員及び午前・午後両参加者は 500 円引き)

(2) 2017/8/20(日) 14:00~16:30 参加費 2500 円

会場は(1)は北区岸町ふれあい館(王子駅から徒歩 5 分)

(2)は北とびあ 5 階会議室(王子駅徒歩 2 分)。定員は各 50 名。講師:永田陽子

※どちらも受講者募集中。詳細はホームページ、事務局でご確認ください。



6. レインボウ・ファシリテーター（A）＆コーディネーター（B）養成講座 ～喪失体験をのりこえる子どもたちへの援助～

(1)レインボウ・ファシリテーター養成講座

2017年11月11日(土)10:00～17:00 会場 CFRC事務所

2018年3月3日(土)10:00～17:00 会場 横浜「こもれび」

講師:櫃田紋子 伊志嶺美津子 定員:12名 受講料:10000円 テキスト代:5000円

(2)レインボウ・コーディネーター養成講座(レインボウ・ファシリテーター有資格者)

2017年11月12日(日)10:00～17:00 会場 CFRC事務所

2018年3月4日(日)13:00～16:00 会場 横浜「こもれび」

講師:櫃田紋子 伊志嶺美津子 定員:12名 受講料:5000円 テキスト代:1000円

(3)シルバーライニング・ファシリテーター養成講座

状況に応じて随時開催

(4)出張養成講座(児童養護施設向け講座、一般向け講座)

プログラムを実施予定のあるサイト(実施先)の要望に応じて随時開催。

実施先が未定の場合、受講希望者が6名以上に対して随時開催

●トボスの会(自主的なファシリテーターの会)

2017年7月23日(日)NP交流会(CFRCと共催)会場はCFRC。7月以降の予定についてはホームページにてお知らせします。当センターのNPファシリテーター養成講座修了者は、どなたでも参加できます。(当日会費会員300円、非会員500円)。トボスの会に関するお問い合わせは、CFRC事務局まで。

寄付のお願い

【寄付金お振り込み先】 ゆうちょ銀行 口座記号・番号 00130-4-651522

加入者名：NPO子ども家庭リソースセンター

★2016年度は、松本三喜男様、竹内潤子様からご寄付頂きました。ありがとうございます。

～ ご質問、お問い合わせ等は、下記のCFRC事務局まで ～

◇お知らせ◇

いままで子ども家庭リソースセンターの事務局員として働いていただいた川島聡子さんが、3月末をもって退職されました。きめ細やかなお仕事をしていただき、大変助かりました。新規職員は石田陽子さん(北区在住)です。よろしくお願ひします。事務所は平日全日開所を目指していますが、やむを得ない閉室日があります。お急ぎの場合は留守電に連絡先を残していただければ、閉室中でも外から対応可能なシステムになっています。

◇ご報告◇

6月11日(日)14:00～16:00

特定非営利活動法人子ども家庭リソースセンターの平成28年度の総会が無事終了しました

平成29年度も継続して研修事業、相談事業などを実施していきます。

編集後記：一昨年からCFRCの理事になり、広報(おたより)の担当を任せられました。右往左往しつつ、やっと発行にこぎつけた次第です。この紙面からCFRCの事業などを読み取って頂き、ご理解頂ければ幸いです。斉藤まり子

NPO 法人子ども家庭リソースセンター（略称：CFRC）

○所在地 〒114-0002 東京都北区王子 2-18-12 ドムス王子 1階 ○TEL/FAX 03-6755-2855

○E-mail info@kodomokatei.com ○URL http://kodomokatei.com/

○交通機関 JR線王子駅 北口改札から徒歩8分、地下鉄南北線王子駅 5番出口から徒歩7分

編集後記 今回のおたより、いかがでしたか？ぜひ感想・ご意見をお寄せください。昨年(2016)の6月12日(日)の総会にて新しい理事を2名迎えて、記事の内容も充実するよう一同張り切っております。(S)

編集・発行：NPO 法人子ども家庭リソースセンター 発行日：2017年6月30日

